磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣石城郡小名濱町諸延五一
電話代表三六七番 二一九番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

蓮沼縣會議長に 關內代議士の第一報

＝ワシントンより＝

關内正一代議士は國会の電通委員長としてアメリカに於ける電氣通信視察のため去月九日多数の見送りを受けて平駅を出發、十六日午前二時羽田空港よりパンアメリカン輸送機に乗つて晴れの門出をなしたがこの度縣会議長蓮沼龍輔氏に對してワシントンより次のような第一報がもたらされた

拝呈

今回渡米に際しては格別の御高配を賜り有難く存じます

四十時間の飛行は余り樂なものではなかつたが先ず先ず目的地のワシントンへ今朝五時安着致しましたから御安心下さい

明日より一週間朝九時より午後五時迄先生より講義をきく生徒になります

赤ケットの御土産はどつさり持つて行きます

遥かに御健康をお祈り申上げます

十九日

ワシントンにて 関内正一 拝

福島縣会
議長 蓮沼龍輔殿

吉屋氏の講演

小名浜高等学校では本日午前九時より全校講堂に於て平市社会教育委員、平市公民館運営委員吉屋貞一先生（女流文士吉屋信子さんの令兄）を招聘して「新らしき日本」と題して講演會を開催するが一般の來聽を歡迎している

湯本も自警廢止

廢止賛成は七五パーセント

湯本町自治警察署存廢に對してこの賛否投票は四日行われ午后一時までの出足は順調振りを示したが三時頃から全く不調であつた、有權者一四、〇三三に對し七、九八九の投票でうち無効が四〇三票である、無効の内容の大半は兩方に記入したり字を入れたものが多く中には「國力に願ます」「馬鹿」「ナイトショウ」等のいたずらもあつた、投票の結果は次の通り

有權者 一四、〇三三

第一投票所（常磐小）	
有權者	三、四〇二
投票數	二、〇一九
第二投票所（自治会館）	
有効者	三、七三一
投票數	二、四五九
第三投票所（ポンプ車庫）	
有効者	四、三四八
投票數	二、二七八
第四投票所（鹿島演藝場）	
有効者	一、九五二
投票數	一、二三三
總投票數	七 九八九
廢止賛成	五、九七九
同 反対	一、六〇七
無 効	四〇三

「山で見る幻影」

梓川の亡靈？ ②

不思議なことにその少年の足跡が雪の上に少しも残つていない、石田君等三人は生きた心地もしなかつた、剛腹で知られた石田君でさえ蒼い顔色をしてだまつていた、三人は奇怪な出來事に心は亂れ勝ちであつたがそれでも元氣でトンネルを潜り抜け、発電所の傍を通り大正池の畔に出た、雪は深くなつたがもう振り返つても不思議な少年の姿は見えなかつた、

上高地へ出てみるとスキーや和カンジキ姿の土地の人らしい十数名があわただしくあちらこちらと騒ぎ廻つている、一行はこの正月、人一人居ない昔のこの山奥にこれはどうしたことかと一人の男を摑えて聞いてみた

「一昨日奈川渡の若い衆が上高地で自殺をすると遺書を置いて山へ入つたが、足跡も雪のために消えてしまつているのでまだみつからねえだよ」と敎えてくれた、ギクリとした石田君は氣忙しくその少年の服裝を聞いたところが湯川からついてきた少年と寸分違わない服裝であり人相もまた全く相似しているのである捜索隊の中には石田君と顔見知りの山の案内人もいたので忽ち一同は石田君の一行を圍んでこの奇怪な少年の事を話合つた

「ぢや彼奴はまだ生きているんだよ」と捜索隊は色めき立つた、ガマ・トンネルの怪しい姿については流石に石田君も口をとざして語らなかつた

捜索隊は中の湯以下を捜査範囲に限定し新らしく加わつた石田君達と一緒になつて一行は山を下つた、だがその日はついに見当らず空しく暮れた、次の日少年は石田君達をつけ初めた湯川附近から少し奥に入つた小さい断崖の下に、石田君達が見た儘の姿で眠るように凍死していた、後頭部を強打して内出血したのが致命傷だつたらしい、検屍の結果少年は家出をした日、一人でこの道を通り上高地へ行く途中日没となり死場所ときめた上高地を見ないで迷いつゝ寒い夜道を彷徨した揚句この断崖から墜死したものと判断された

問題になるのは石田君達の見たその少年はその時生きていたのか死んでいたのかであるが、検屍の結果によれば既に死後三日後にその少年が一行の跡を逐つたことになる、つまりその少年の亡靈だということも出來る、またこれと全く似た他の少年が石田君達を追いかけたのじゃないかと無理にこぢつけられもする

屍体をとりまいて一同は今更慄然とした、亡靈が石田君達にその死場所を敎えたのだろうと一同は信じた、今でもこの話は「靈魂の傳令」として上高地の語り草となつている、更にこの幻影を氣味悪くさせることがある

石田君は澗澤でスキーを練習して東京へ歸るとその儘得体の知れない熱病で寝込んでしまつた、春がめぐつても石田君の病は恢復しなかつた、その夏の初め山岳部員の手厚い看護も甲斐なく若くて強かつた山のエキスパート石田三郎君はその短い生涯を終つたのであつた

山で語られる幻影の話のうち最も代表的なそして怪談的な要素をもつ物語りの一つである

印刷見習工募集
學歴中卒以上の男子
希望者は身元證明書、戸籍抄本持参の事
◆寄宿可能の者に限る
小名浜町
長瀬印刷所

移入氷の調整

專任委員を擧げて運營

底曳も解禁となりさんまも目前に控いて氷の自給調整を圖るために四日午前十時より小名名漁業協同組合会議室に於て地区並に底曳兩組合の協議会を開催、兩組合より專任委員を二名宛選出して移入氷販賣等の權限を附與することになつた、委員は地區より立花勇、齊藤誠吉、底曳より田中常太郎、馬上正美の四氏が選出された、なお本年の九月より十二月に至る四ケ月間の氷所要量は十五萬本を推定され本町可能の製氷量は三万本、結局不足十二万本の移入についても見透しもついており業者に対しては少しの不安も抱かせないと明るい報告をなし午後七時閉會した

婦人担當者研究大會

文部省主催、縣教育事務局及び湯本町後援による全國婦人擔當者研究大会は來る十九日午前十時より四日間に亘つて湯本公民館に於て開催されるが文部省高橋社会教育課長市川房枝女史、伊藤朝日論説員、今井豊藏、赤津庄兵衛氏等の出席が予定されている

体育祭日程

湯本町内小中学校秋季運動会は次の通り

湯本小学校	九月廿七日
常磐小学校	十月七日
湯本中学校	同 十六日
常磐中学校	同 三十日

三代、田島氏 さんま大會へ

さんま解禁日早期變更を陳情する關東北漁業者大會は本日午前十時より參議院會館に於て開催されることは既報の通りであるが、これに對し小名浜漁業協同組合長三代義勝底曳漁業協同組合長田島繁夫の兩氏等一行二十名の代表は大会參加のため本朝午前一時二十八分平發の準急にて上京した

川崎部長に 自勞代表陳情

平市、内郷、赤井、好間磐崎の各自由勞組代表十一名は三日午前九時平勞協会館に於て川崎勞協部長と会見

1 最近の炭礦の礦夫募集に失業對策事業の從業者を使へ

2 失業対策事業の枠の擴大

3 賃金を三百円に引上げる

の三ヶ條を提示して交渉したがこれに對して川崎部長は第一項は出來るだけ努力する、枠の件はこれ以上の増加は考えられないむしろ現狀維持に努める、賃金値上げは無理と思われるが逐次引上げる方針で中央と交渉すると回答午後二時代表一行は引揚げた

街の音盤

「皆さん！私達は何んのために片輪になつたのでしようか、そして毎日の生存競争に困難痛苦を忍んでいるのは何んのためでしようか、移り變る社會相に人の心も變り、神樣までが怨めしくなるような現狀のうちにもじつと歯を食いしばつているのは何んのためでしよう、皆さんの中には私達のこの姿をみて片輪になつたヒガミや意志の弱さのため皆様の御同情にすがつていると思う方もありましようがそれは大きな間違いであります、私達もやがて迎える眞の平和と榮光のために皆樣と共に手を取り合つて喜ぶときの來るのを待つ姿なのであります」

これは或る殘暑の夕べ小名浜町本町通りの某茶店横で二名の傷痍軍人が町行く人々に訴える血のさけびであつた、一人は松葉杖に身を託し、もう一人は右腕一本を祖國に捧げたかつての勇士と思われる、午後八時頃のことであれば相当の人が集つてその街頭の叫びを眞面目に聞いている、そのとき子供を背負つた一人の男が突然

「チョッチョッ一寸待つて呉れ」とばかり飛び出した

誰だろうと思つてよくみるとこの男逐い最近どじようの一件で街の音盤の御厄介になつた西町の御仁である、相變らず一杯ひつかけているらしく顔も金時の火事見舞とまでは行かないが途中までは行つていることは請合だおやじが子供をおんぶしたかつこうは余り香ばしくないなあと並居る人々はけげんな顔付き、ところがこのおやじ相當の心藏だ傷痍軍人が店を擴げているところへつかつかと歩みより

おらもおめえらには同情するよ、おれの親戚にもおめえらと同じように傷痍軍人になつているのがある、どうかみんな!!この人（傷痍軍人を指す）に十円やるときには半分にして、あとの半分は俺れにくれ、一人占めなんてもつての外だ

なんだこの男同情しているのかさつぱり見當がつかない、頭のセンターがくるつてきたのかと思つたがそうでもないらしいその有樣を見ていた一人の男曰く

「あれでは營業妨害どところかまるで追いはぎだ」

〃優秀なる漁船には
正確なる羅針儀を〃
愈々出漁期も切迫致しました羅針儀（コンパス）の自差調整を致しますから御希望の御方は早目に御申越願います
磁氣羅針儀
マニラロープ・綿糸
各種類在庫豊富
船具漁具商
合資會社
小林船具店
小名浜町古湊七〇番地
電話三七五番

講和を控えて祝旗の御用意
日進商事
平市田町並木通り 自署隣り

髪かたち……とか
あなたのお人柄が髪のつくりで偲ばれるというもの
開店当初より技術に好評をいたゞいております
コールドパーマ
ウオームパーマ
本田美容室
小名浜町（新米旅館横丁）

◆開業のお知らせ◆
昨四日午後二時より公衆浴場を開業致しました。
◉浴場名を『劇場の湯』と命名します
◉場所は小名浜町寺廻り
小名浜劇場の隣りです
▽何卒御ひいきの程をお願い致します
劇場の湯
經営者 高木武士

最高級車として
世界に誇る三大名車！
富士號
光號
ラーヂ號
自轉車
（一台が二代につづく高級車）
卸小賣 宮下商會
小名浜町中島
電話 一九八番 四五九番
（日掛販賣御相談に應じます）
オートバイ外交員募集！

例年より半月早く南下
サンマは豊漁見込
共盛丸調査に九日出港

縣指導船共盛丸は鰹漁場の調査を終えて四日朝小名浜に歸港したが去月三十日北海道襟裳の四百マイル沖東經一五一度一五分、北緯四二度四八分の附近では二十五匁程度のサンマが網に入り南下しつゝある大群をみた、今年のサンマは例年に比べ半月ほど早やく南下しており昨年におとらぬ大漁が予想されると渡邊船長は語つている、そのため縣水產試驗場では目下問題になつているサンマ解禁日繰上げの實態調査のため來る九日大坪技師指揮のもとに共盛丸を漁場調査のために出港させることになりその結果如何が解禁日繰上に重大な影響を及ぼすものとみられ關係者は注目して調査の結果を期待している

必勝期す小名高
縣体出場選手決る

福島縣總合体育大会は來る十五日より三日間郡山及び白河に於て開催されるが小名浜高等学校より出場する選手並に種目は次の通り

●陸上競技

男子の部

百米、二百米　鈴木武文（三）

二百米、砲丸投、ハンマー投　遠藤和夫（定三）

走高跳　石井大藏（二）

八百米、千五百米　渡邊滿雄（二）

三段跳　吉田久治（三）

八百米リレー　鈴木、遠藤、石井、吉田

女子の部

六十米、百米　大浦廣江（二）

仝　東延子（定一）

二百米、走巾跳　佐藤春美（一）

走高跳　小野トミ子（一）

砲丸投、圓盤投　江幡淸子（三）

仝　面川ヨシ子（二）

四百米リレー　大浦、東、佐藤、面川

●卓球（女子）

馬上テル子（三）　曾我照子（一）

●ラグビー

片寄恭男（三）坂本健一（三）川村力彌（三）山崎道夫（三）鈴木三郎（三）江尻正幸（三）金澤佳史（三）沼田善一郎（三）樋口悦男（二）小松輝久（二）長瀉幸輔（二）荒木七郎（二）櫻井保（二）吉田稔（二）泉谷喜代一（二）大崎孝之（一）

●女子体操

本橋麗子（二）小松和子（二）松原淸子（二）正木俊子（二）坂本武子（一）林郷子（一）阿部長子（一）佐川米子（一）

なお陸上競技及び卓球の選手は過般平市で行われた豫選に出場したものでラグビー、女子体操はオープンとして出場する

長谷川氏浜三郡理事に

湯本町公民館主事長谷川榮氏は過般飯坂で行われた東北大会で浜三郡公民館理事に推選され、湯本公民館が縣の中心として廣く縣下に紹介された、尙同會上で今月中に社会教育大會を開催すことになり浜三郡は勿論縣下でも屈指の公民館として將來を期待されている

日共機關紙押收
石城地區では植田

特審局東北支局は國警本部と地元警察の應援を得て四日早朝を期し縣下一齊郡山共產黨縣委員會事務所、全地區委員会をはじめ十二ヶ所の家宅搜索を行い共產黨中央指導部發行の黨活動指針を押收したが石城地區では植田町林田岡田昇（三七）全町金田畑岡田馨（三九）の二ヶ所を急襲して搜索の結果黨活動指針九部、勞動者三部を押收した

常磐職組の五周年祝賀

常磐職組は七日で結成五周年を迎えるので當日は本部代表が參集して記念祝賀大会を開催する　九日の日曜には午後一時から城勇氏の指揮のもとに宣傳自動車によつて竇海、上淺貝、下淺貝、鹿島、辰ノ口の五ヶ所で移動音樂会を開演することになつた

また職組五年の足跡と回顧について座談会を行う

高校野球の組合せ決定

石城地區高校秋季野球大會は來る八日午前九時より磐城高校球場に於て開催されるが三日平商業高校にて抽籤により組合せを次の通り決定した

九月八日（第一日）

午前九時　平商高—湯本高

仝十一時　平工高—小名濱高

午後一時　四倉高—磐高

仝三時　磐農—內郷高

九月九日第二日目は午前九時より準決勝午後二時より優勝戰を行う

植田金畑に追剝
大聲立てられ逃走

植田町字横町小澤カネ（三三）さんは三日午後十時頃本町通りに買物に行つたが歸途金畑通りの小暗い場所に差かゝるや二十五、六才の勞働者風の男が後より馳け來たり矢庭にカネさんの兩手を押へ百二十円入の財布を強奪更らに暴行を加えようとする形勢を察知したので「助けてくれ」と大聲を出したためあわてて逃走したが植田町署では不良の仕業と見て犯人搜索中である

移動圖書館
ミドリ号

來る十七日縣の移動圖書館ミドリ號が湯本に來町する

濁酒密造を摘發
四日早朝內郷町を急襲

平稅務署では仙台國稅局の外若松、郡山の各稅務署と地元平地檢、平地區署機動班、內郷町署などの應援を得て四日午前六時內郷町のどぶろく密造者同町高坂光月飲食店と金城等十四ヶ所を一齊に急襲して摘發を行つた結果どぶろく一石六斗、もろみ九石三斗、燒酎一斗八升、こうじ一石五斗米三石五斗、蒸溜釜六台その他容器等多数を押收したがこれによつて內郷町の密造は壞滅するものとみられる

湯本町公民館の掲示板

湯本町公民館専用揭示枚は講和記念を觀光湯本町の環境にそつて優雅なものを建立することになり同町婦人会が自發的運動に乗り出し町內より寄附を募ることになつたとの揭示枚は豪華なもので町內の美化にもと一般より期待されている

湯本公民館行事と日程

湯本町公民館使用行事及日程は次の通り

五日　湯本町民生委員定例会

八日　湯本町小學校PTA兒童演劇会六百名（三部）

八日　湯本商工會第一回總會

九、十日　縣教員組合石城支部教育研究大會（五十名）一、二部

十四日　湯本町PTA教養部主催講演と地區PTA藝能研究發表會（三部）

十四、十五日の二日間公認私立楠洋裁学院第三回卒業記念生徒作品發表會

パチンコ屋荒し捕わる

二日夜平市大通り大福パチンコ店に於て針金を使用して玉をつき出している少年を平市署員が發見して取調べたところ湯本町某書店員（一六）の常習者であることがわかつた

天氣概況

【本日】北東の風日中はだいたい曇ですが朝晩は小雨があるでしよう【海上】多少波立ち見通しも悪いですから小型漁船はご注意下さい

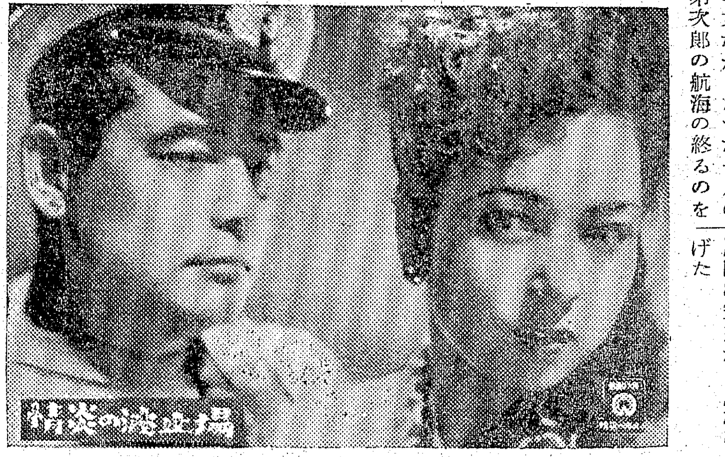
魚菜市況 5

【小名浜中青央果市場】▽馬鈴薯四五〜五〇▽なす二五〜三五▽きうり一五〜二五▽さつま七〇〜九〇▽里いも六〇〜八〇▽なた豆六〇〜六五▽トマト七〜一一〇▽ねぎ六〇〜七〇▽大根一〇〜二五▽京な一把三圓▽午蒡七〇▽玉ねぎ五〇▽卵一一〜一二、五

【小名浜魚市場】あか八〇〜一一〇▽たこ八五〜一〇〇▽ぎす五〇〜一〇〇▽えび六〇〇〜八五〇▽いか二〇〇▽はも一〇〇〜二六〇▽なめた二五〇▽黒子三八▽かじき七六〇〜九〇〇

小島ゴム店
小名浜町本町
電話三四〇番

（映）（画）〝情炎の波止場〟
＝磐城座近日上映＝



貨物船の機關夫笠井は酒癖の悪い同僚の次郎に長航海の歸途暴風雨の海上で喧嘩を吹つかけられ心なくも爭つている内に、次郎は甲板を洗う激浪に足を捉われて海中に姿を沒した

それとは知らず、次郎の妹千惠は彼の歸りを待ちわびている、千惠は港のボス島村の經營する酒場の女だが、たつた一人の弟次郎の航海の終るのを待つて、この商賣の足を洗つて田舍へ歸ることにしている

待つていた次郎の代りに千惠を酒場に訪れたのは機關長の足立や笠井たちで、彼等は次郎が事故で死んだ事を告げた、その夜、人生に絶望した千惠は波止場に身投げしたが偶々通りかゝつた笠井に助けられ千惠は反つて彼を怨んだ、笠井はそれでも千惠に好感をもつた

笠井に敵意をもつマスター島村は乾分達に闇討をかけさせたが、笠井の鐵腕にあつてはあべこべだつた

男嫌いと女嫌いで通つていた笠井と千惠は不思議にも好き合う仲となつたがこれを見て嫉妬したのは以前から千惠に言い寄つていた機關長の足立だつたが、彼は次郎の死の原因は笠井だと島村に告げた

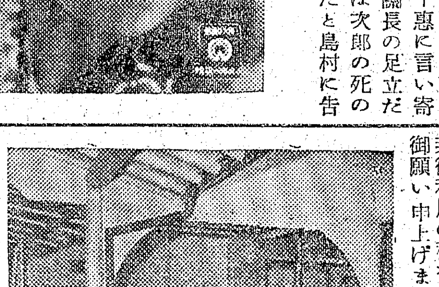
千惠に愛想盡しをされた失意の笠井ではあつたがもはや彼は千惠を忘れることが出来なかつた、島村の不意打を喰らつて失神した彼は港を離れた船から負傷の身も顧みず海中に飛び込み千意の許へ驅けつけようとした……その頃千惠は漸く、笠井を追い歸した事に激しい悔いを感じていた。

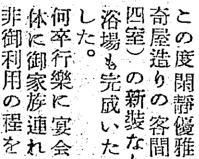
（寫眞は主演の京マチ子と藤田進）

印刷の御用は……
ナガセへ……
小名浜町渚廻五一
株式會社 長瀬印刷所
電話二一九番

御披露

この度閑静優雅な数奇屋造りの客間（十四室）の新裝なり亦浴場も完成いたしました。何卒行樂に宴会に團体に御家族連れに是非御利用の程を偏に御願い申上げます





小名浜港消防署前
（駅より徒歩五分）
玉屋旅館

すつきりした
夏の髪型に
あなたの個性を生かして……
ウオームパーマ・コールドパーマ
みのり美容院
小名浜町上町（電483番）

アメリカの有名な外傷薬
キップパイロールが入荷しました
切り傷に、やけどに、オデキに、陽やけに、靴づれに、カミソリ負けに、そのすばらしいきゝめは御家庭の常備薬として必ずや満足して頂けるでしよう。　¥80
皆様の薬局 くすりは 長生堂
小名浜町中島　TEL370

◎良質安価をモットーとせる
御家庭の必需品！
花かつを
製造元 二幸商会
小名浜町定西 電二四〇